

請願第1号 「新松田駅北口地区市街地再開発事業に対し現計画を一旦白紙に戻し、町民の声を十分に反映させた計画の再検討を求める請願」について【討論】

反対討論

飯田 一 議員

私は令和7年第3回議会定例会において付託された「請願第1号 新松田駅北口地区市街地再開発事業に対し現計画を一旦白紙に戻し、町民の声を十分に反映させた計画の再検討を求める請願」に対する委員会報告に反対の立場から討論を行います。

平成25年12月4日の全員協議会において「請願書の取り扱いに関すること」について申し合わせが行われました。

内容は請願の審査において評決は賛成（採択）か反対（不採択）かを決する。場合によっては趣旨採択とする方法もあるというものです。

そのなかで「願意が妥当性を欠き」、「実現の可能性のないもの」、あるいは、「町村行政なり議会の権限に属しない事項」にかかるものは、不採択とするとするほかない。」と決められています。

今回の「請願第1号 新松田駅北口地区市街地再開発事業に対し現計画を一旦白紙に戻し、町民の声を十

分に反映させた計画の再検討を求める請願」の委員会報告は趣旨了承となっていますが、議会用語でいう趣旨了承とは「願意は十分に理解できるが願意を実現することが不可能である場合にはその請願の趣旨のみ取り上げる議会の意思決定の事を言う。」とあり、今回願意を実現することは不可能という結論を出しながら、平成25年12月4日の全員協議会において「請願書の取り扱いに関すること」についての申し合わせのとおり「実現性のないものは不採択にするほかない。」するように報告すべきだったと思います。

また、趣旨了承といった町民にとってなじまない用語を使い、報告書の中でその意味も説明されていません。議会基本条例にあります「開かれた議会」を目指す松田町議会にとって議会の方向性に反するのではないのでしょうか。

以上の理由からこの報告書に対する反対討論といたします。

賛成討論

中津川 定雄 議員

「請願第1号 新松田駅北口地区市街地再開発事業に対し現計画を一旦白紙に戻し、町民の声を十分に反映させた計画の再検討を求める請願」について、「趣旨了承」に賛成する立場から討論させていただきます。

本請願は、新松田駅北口地区市街地再開発事業について町民から事業の必要性や進め方に対する不安の声が寄せられていることや高層マンション建設ありきの計画について、本当に必要なのか、規模が大きすぎる等の懸念があることから、計画を一旦白紙に戻し、再検討を強く求めるというものです。

9月12日に請願提出者から意見聴取させて頂き、白紙に戻すことについては、デベロッパーを入れたマンション計画はやめてほしい、大きな商業施設も不要である旨を確認いたしました。

本事業は平成31年に策定された基本構想、基本計画をもとに計画されていますが、住宅施設については街中の活力を創造する都市居住の場として「住居機能」の導入を目指すとされています。また、商業施設につ

いては町民の利便性と買い物環境の向上として基本計画に位置付けられています。

このようなことから、新松田駅北口地区市街地再開発事業に居住機能や商業施設の導入は不可欠ですので、マンション計画、商業施設計画を白紙に戻すことは、これまでの事業経過に鑑みても現実的ではないと判断します。

また、事業に伴う現実的なリスク等について町から十分な説明も対策も示されていない点は大きな問題である旨が記載されていますが、町担当課に聞き取りしたところ、現段階でお伝えできるお話はさせていただいているとのことでした。

以上のことから、請願の内容については全面的に賛成はできないものの、町民の声を十分に反映させた計画など、請願の考え方やその意図は理解できるので「趣旨了承」といたしました。ご理解くださるようお願いし、賛成討論とさせていただきます。